

コロナ明けの懇親会は、晴れやかに校歌斉唱で幕開けとなりました。卒業後何十年経つても、「我等の出雲」は忘れられません。関西らしく賑やかな笑い声があふれるなか、サプライズとして出雲を思い出させる懐かしい品々がたくさんプレゼントされました。出雲まで駄菓子を買出しに行ったり、景品を提供してくれたお世話役のみなさん「だんだん」。

続く二次会では、出雲弁混じりで「おちらと」語り合う姿も見られました。

「懇親会」から「二次会」へ！  
出雲の思い出が詰まった4時間でした



出雲高等学校校歌

竹文彦 作曲  
長谷川良夫 作詞

一、翠を色濃く鷹の汗  
久徴園に鳥啼まよ  
松吹く風のそよかなら  
我等の出雲  
懐しき学びの舎の友校よ  
仰げ仰げ心我と真実の  
光あふむこの舎と

二、若葉かがよふ一ひの谷  
菟川平野の果て遠く  
雲むくまに照りにほふ  
我等の出雲  
美しき学びの園の友校よ  
歌へ歌へ平和と友愛の  
命あふむこの園と



DanDan!



12:45 【懇親会】

＜校歌斉唱＞

懇親会のオープニングで歌い、さらにフィナーレ（中締め）でも野球部の甲子園出場時（2016年8月）の動画を再生しながら歌いました。

＜母校近況報告＞

パソコンを使っている学習や海外研修の様子がスライドで映し出されるたび、時代の移り変わりを目の当たりにしました。

＜抽選会＞

懐かしい出雲の駄菓子や定番のおやつが景品に並び、子どもの頃にタイムスリップしました。サプライズとして「出雲弁でラジオ体操」(CD)や出雲高校の「帽章」「襟章」「胸章」も大放し。おすそわけの参加賞として、もれなく「コーヒー糖」と「ひとくち生薑糖」のミニセットも配られました。



15:00

15:20 【二次会】

同ホテル内のレストランに場所を移し、23名が話の続きを楽しみ、お開きとなりました。

Ochirato!



17:00